

「熱と光の解放文化祭」「西伯文化会館解放まつり」開催

人権を大切にするために

みんなが つながった日

平成24年10月27日・28日、宮前隣保館で第31回「熱と光の解放文化祭」、12月9日に西伯文化会館で第19回「西伯文化会館解放まつり」が開催されました。

人権標語の表彰式や児童・生徒の人権作文の発表、講演会、地区の住民や各種団体が出演したバザー等も好評で、各学校のPTAも参加し、にぎやかに開催されました。

平成23年度の鳥取県人権意識調査によれば、56.2%の人が「同和地区の人々に関する差別意識が今も存在していると思う」と答えています。また39.5%の人が、習慣・制度などのしくみにより不合理な格差が存在していると思う」と答えています。



人権標語の表彰式の様子 (宮前隣保館)



中学生のソーラン節 (西伯文化会館)

両会館では毎年、多くの人が参加して「人権の大切さを学び合い、人がつながり差別を無くす」活動をしています。

平成24年度 人権標語表彰者

■西伯地区 小学生の部

◎最優秀賞

「広げよう 笑顔になれる 声かけを」

西伯小6年 長尾 隆宏さん

◎優秀賞

「勇気ある あなたの言葉で すくわれる」

西伯小6年 持田 珠里さん

◎優秀賞

「だいじょうぶ いつもなかまは そばにいる」

西伯小6年 秦 結羽さん

■中学校の部

◎最優秀賞

「見つめよう 今の自分で 良いのかな」

法勝寺中1年 植田 莉子さん

◎優秀賞

「変えるには まずは自分を 振り返ろう」

法勝寺中1年 千代 悠人さん

◎優秀賞

「ひとりじゃない 忘れないでね そのことを」

法勝寺中2年 石倉 那悠さん

■一般の部

◎最優秀賞

「大人から 手本みせて いじめなし」

石田 秀平さん

◎優秀賞

「やさしさは 自分あてへの 往復ハガキ」

大下 真史さん

◎優秀賞

「気づかないの? いじわるしたこと 言ったこと」

川端 孝子さん

■会見地区 小学校の部

◎最優秀賞

「思いやり つながる心 笑顔の輪」

会見小6年 岩田 鈴奈さん

◎優秀賞

「みんなとね 遊んできずなの わを作ろう」

会見第二小6年 平山 綾花さん

◎優秀賞

「かさなる手 いじめへ向き合う 未来の手」

会見小5年 平田 花果さん

■中学校の部

◎最優秀賞

「ありがとう 君の一言 救われた」

南部中2年 細田 直太さん

◎優秀賞

「認めよう 一人一人が 違うこと」

南部中2年 米原 大世さん

◎優秀賞

「『やめてやれ』その一言を 言ってやれ」

南部中3年 森田 睦月さん

■一般の部

◎最優秀賞

「光ります 心のとびら ひらく時」

岡田つる子さん

◎優秀賞

「だれとでも 結婚できる日 いつくるの?」

新井 弘美さん

